

多孔質軽量発泡資材 「スーパーソル」 漁港岸壁整備工事 採用事例

ガラス発泡資材事業協同組合様の設計協力により、鹿児島県の内之浦漁港においてスーパーソルが岸壁背面裏込めの軽量盛土材として採用されました。



内之浦漁港



フレコンバック荷姿状況

DATA.

工 事 名： 内ノ浦漁港水産流通基盤整備工事
発 注： 大隅地域振興局建設部河川港湾課
納入場所： 鹿児島県肝属郡肝付町南方
施工期間： 2022年6月～7月
担当営業： 大隅営業所
数 量： スーパーソルL2 341m³



フレコンバック投入、巻出しと敷均し



舗装完成

営業担当者コメント

軽量なスーパーソルですが、その上部に基礎碎石を敷くことで浮き上がりを防止しています。
(絶乾比重0.4～0.5のスーパーソルL2タイプを使用)

漁港整備のため満潮時の水位が高く施工面で苦慮しましたが、干潮に合わせて施工区間を分けることで問題なく施工することが出来ました。
今年度中に延長工区も控えているので引き続き対応していきます。

断面イメージ



土木、緑化、建築、農業、水質浄化など 幅広い用途で活用可能

スーパーソルは廃ガラスを粉砕し焼成発泡させることで生まれた人工の多孔質軽量発泡資材です。
地球にやさしい土壌還元型資材であり、軽量、多孔質で透水性、保水性に優れます。

また製造工程において用途に合わせ比重・吸水率を自由にコントロールすることにより、

- 軽量盛土材
- 土木構造物の裏込材
- 植樹や農地の土壌改良材
- 雨水貯留システム など幅広い用途に活用できます。

スーパーソル

